

## 9月度 NBMF (ナノテクビジネスマッチングフォーラム) テーマ『環境用ナノ材料』

### ◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇ プログラム ◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

日 時:平成 18 年 9 月 13 日(水) 13:30~16:00

場 所:学士会館 2階 202 <http://www.gakushikaikan.co.jp/info/access.html>  
(東京都千代田区神田錦町 3-28 )

主 催:NBCI、イノベーション・エンジン(株)、(株)シナジック

参加費:無料

13:30~13:35

開会挨拶 NBCI 商品化・ビジネス化委員会 委員長 佐野 睦典

13:35~14:05

(1) 株式会社 SNT「水晶振動子によるナノ計測 環境センサ」

発表者:代表取締役 白鳥 世明 様

[発表概要] 私どもSNTの基本技術はセンサ・フィルタ・超撥水の3つのコアから成る薄膜技術です。

今回は、その中からセンサ技術について、その原理と薄膜開発へのさらなるコンセプトをご紹介します。有害物質の検出という環境モニタリングから環境浄化、そしてストレスや介護の軽減を目的に取り組んでいます。

[発表の目的] 水晶振動子センサに関するオリジナルの薄膜技術を、さらなるオリジナリティを追求した技術として開発を共に行なっていただける企業を求めています。

14:05~14:35

(2) (独)産業技術総合研究所「ナノチューブ状アルミニウムケイ酸塩の性質と応用」

発表者:主任研究員 鈴木 正哉 様

[発表概要] イモゴライトというナノチューブ状アルミニウムケイ酸塩は、外径2.5nm、内径1nm、長さ数十 nm~数 μm 程度の形態を有する。またイモゴライトは非常にフレキシブルなため、内側の細孔だけでなく、イモゴライトチューブ同士の隙間に形成される外側の細孔も有する。この2つの細孔と水との親和性により、イモゴライトは優れた水蒸気吸着特性を有する。本発表では、この水蒸気吸着特性を利用した応用として、自律的湿度調節剤、結露防止剤、低温排熱利用多孔質材料ーヒートポンプシステムの熱交換剤について紹介するとともに、アルカリ条件下でゲル化するなど他の性質についても紹介する。

[発表の目的] イモゴライトを用いた応用開発における共同開発及びパートナーシップの構築。

14:35~15:05

(3) 株式会社 アート科学 「セラミックスナノシートの高性能光触媒への応用」

発表者: 研究開発部 主幹研究員 長谷川 良雄 様

[発表概要] 流動界面ゾルーゲル法により、厚さが 50~500nm で制御されたセラミックスナノシートが製造され、エネルギー変換デバイス用として期待されている。光エネルギー変換材料であるチタニアナノシートは、従来の微粉末や薄膜系材料とは異なる高性能光触媒として用途開発が進められている。

[発表の目的] 高性能環境浄化システムの構築を目指す企業、および、新機能性材料としてのセラミックスナノシートの用途開発等に興味がある企業とのパートナーシップの構築。

15:05~16:00

【ポスターセッション】

上記の3社から、発表内容をポスター展示し、発表者との意見交換・交流を行う。

◇◆◇ NBCI ホームページ <http://www.nbcj.jp/> もご覧下さい ◇◆◇